

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名 子どもがのびのび心豊かに育つまち

施策番号・名 09 子育て支援環境の整備

基本事業番号・名 09-01 子育て支援サービスの充実

事務事業番号	所管課係名		事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)			
	事務事業名	対象		指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)				選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)		
09-01-01	子育て支援課 子育て支援係	対象	社会福祉協議会(ファミリーサポートセンター)	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)	
	ファミリーサポートセンター事業	手段	ファミリーサポートセンター事業委託・事業説明会(ファミリーサポート会員の募集)・会員に対する講習会開催等・会員のサポート活動	472 (人)	2,221 (件)	13.5 (件)	7,753	1,070	8,823	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通	23年度以降に向けた方向性		現状維持			
		意図	市内に居住する労働者等の仕事、育児の両立及び地域の子育て支援のための環境整備を行い、そのセンター会員相互の育児に関する援助活動等の運営を社会福祉協議会に委託する。	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし		
				361 (人)	2,496 (件)	19.7 (件)	7,753	1,070	8,823	急進な少子化・家庭や地域を取り巻く環境の変化・保育に対する需要の多様化等の現況から、本市においても14年度からファミリーサポートセンター事業を実施し、受入れ体制の本整備事業を開始している。会員同士の相互扶助体制、および入会費をとっていること、他市と同様の利用料金等を考慮すると、少子化対策ほかの効果が見えるまで廃止・休止・縮小は考えられない。	23年度以降に向けた方向性		現状維持					
意図	市内に居住する労働者等の仕事、育児の両立及び地域の子育て支援のための環境整備を行い、そのセンター会員相互の育児に関する援助活動等の運営を社会福祉協議会に委託する。	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			
				366 (人)	2,095 (件)	18.5 (件)	7,753	1,070	8,823	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通	23年度以降に向けた方向性		現状維持			
09-01-02	子育て支援課 子育て支援係	対象	子ども自身や子育て家庭全般	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)	
	次世代育成支援行動計画事業	手段	東久留米市次世代支援行動計画の進捗状況を調査し、公表する。あわせて市民意見を聴取。	11,925 (件)	98 (%)	50.4 (%)	4,469	1,200	5,669	22年度以降に向けた方向性	拡大	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通	23年度以降に向けた方向性		縮小			
		意図	「父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有する」という基本認識のもとに、安心して子どもを産み育てられるように、子育て家庭全体を支援していく。	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし		
				11,226 (件)	97 (%)	50.4 (%)	2,835	500	3,335	21年度は、地域行動計画(後期:22~26年度)を策定。現状分析等の基礎資料整理・定量的目標数値を計上。	23年度以降に向けた方向性		縮小					
意図	「父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有する」という基本認識のもとに、安心して子どもを産み育てられるように、子育て家庭全体を支援していく。	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			
				12,125 (件)	91 (%)	52.4 (%)	0	247	247	22年度以降に向けた方向性	拡大	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通	23年度以降に向けた方向性		縮小			
09-01-03	子育て支援課 ひとり親支援係	対象	家事又は育児等の日常生活に支障をきたしているひとり親家庭	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)	
	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	手段	・派遣申請の受付 ・内容を審査し、派遣決定(不承認)通知 ・契約業者への派遣依頼(随時)	1,186 (世帯)	33 (世帯)	33 (世帯)	17,734	990	18,724	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通	23年度以降に向けた方向性		現状維持			
		意図	ひとり親家庭の家事援助をすることにより、自立を支援する	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし		
				1,174 (世帯)	29 (世帯)	29 (世帯)	14,060	940	15,000	小学校低学年の児童を養育している保護者が仕事と育児の両立を図るための支援をしていくことは市の守備範囲として妥当である。国、並びに東京都の補助事業の範囲で実施しており、市が独自に対象を拡大する必要はない。	23年度以降に向けた方向性		現状維持					
意図	ひとり親家庭の家事援助をすることにより、自立を支援する	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			
				1,153 (世帯)	40 (世帯)	40 (世帯)	13,749	937	14,686	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通	23年度以降に向けた方向性		現状維持			
09-01-04	子育て支援課 子育て支援係	対象	子育てに関して支援を必要としている18歳未満の児童及び保護者	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)	
	子ども家庭支援センター運営事業	手段	育児相談、虐待の疑い等各種の相談業務に従事している。虐待防止の観点から育児講座、ボランティア育成講座等の講座を設け、また、在宅サービスとしては、子どもショートステイを実施。	7,694 (人)	1,067 (件)	5 (%)	6,284	29,670	35,954	22年度以降に向けた方向性	拡大	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通	23年度以降に向けた方向性		拡大			
		意図	子育てと家庭に関する総合相談を行う機関として、必要な調査を行い、地域関係機関と連携をとりつつ、指導・援助等を行うことで、子どもやその家庭の問題を少しでも改善していく。このことにより、子どもと家族の改善を図り、保護者の子育ての負担を軽減し、子ども自身の健康増進・情緒の安定を図る。健全な子育てができるよう、孤立化を防ぎ育児不安を持つ保護者を軽減していく。	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		
				82,115 (人)	622 (件)	5 (%)	3,321	31,230	34,551	子ども虐待ほか、子どもに関する相談への対応が区市町村の業務に位置づけられている。法整備が進むと新たな課題が出てくる可能性がある。それに従って、改善を検討する。	23年度以降に向けた方向性		拡大					
意図	子育てと家庭に関する総合相談を行う機関として、必要な調査を行い、地域関係機関と連携をとりつつ、指導・援助等を行うことで、子どもやその家庭の問題を少しでも改善していく。このことにより、子どもと家族の改善を図り、保護者の子育ての負担を軽減し、子ども自身の健康増進・情緒の安定を図る。健全な子育てができるよう、孤立化を防ぎ育児不安を持つ保護者を軽減していく。	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	改善の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			
				10,701 (人)	342 (件)	12 (%)	8,711	46,870	55,581	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通	23年度以降に向けた方向性		拡大			
09-01-05	保育課 保育係	対象	小学校就学前児童	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)	
	地域交流の場の提供事業	手段	異年齢交流事業(七夕祭り、夏祭り、芋掘り、運動会、作品展、園庭開放などへ親子が参加し園児と交流する)を地域の児童及び保護者の参加のもと実施	4,027 (人)	15 (園)	未把握 (人)	2,030	76	2,106	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 保育課 渋谷千春	23年度以降に向けた方向性		現状維持			
		意図	様々な遊びや行事を通じ、家庭ではできないような体験をする	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		
				4,133 (人)	15 (園)	未把握 (人)	1,763	59	1,822	芋掘りを食育につなげたり、作品展を文化交流などに結びつけることで、地域の活性化が期待できる。	23年度以降に向けた方向性		現状維持					
意図	様々な遊びや行事を通じ、家庭ではできないような体験をする	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	改善の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			
				4,239 (人)	15 (園)	未把握 (人)	1,763	59	1,822	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 保育課 渋谷千春	23年度以降に向けた方向性		現状維持			

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名 子どもがのびのび心豊かに育つまち

施策番号・名 09 子育て支援環境の整備

基本事業番号・名 09-01 子育て支援サービスの充実

事務事業番号	所管課係名		事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)						
	事務事業名	事務事業名		指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)				① (千円)	② (千円)	①+② (千円)	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)		
09-01-06	子育て支援課 子育て支援係	対象	子育てに不安を持つ保護者 (補助金交付先) 下里しおん保育園	平成21年度	3,982 (人)	事業開催日数	平成21年度	244 (事業)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	7,485	平成21年度	1,245	平成21年度	8,730	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	地域子育て支援センター事業	手段	子育て家庭に対する育児支援と育児不安の解消を目的として下里しおん保育園で実施。特別保育事業として「地域子育て支援センター事業実施要綱」の基準により実施	平成20年度	4,133 (人)		平成20年度	244 (事業)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	7,413	平成20年度	1,245	平成20年度	8,658	改善の余地	■あり □なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通
		意図	育児に対する不安を低減する。	平成19年度	4,239 (人)		平成19年度	244 (事業)	平成19年度	100 (%)	平成19年度	7,773	平成19年度	1,242	平成19年度	9,015	運営費については東京都2/3、市負担分1/3と定められている。22年度からは次世代育成支援対策交付金(ソフト交付金)に含まれることになっている。在宅で子育てしている保護者にとってはニーズも高く、廃止、休止は難しいと思われる。施設の地理的利便性に難があるが、広報、ホームページでの周知は引き続き行っていく必要がある。				
09-01-07	保育課 保育係	対象	1歳から就学前で集団保育が可能な児童を保育している保護者	平成21年度	3,150 (人)	一時保育延べ利用人数	平成21年度	9,682 (人)	平成21年度	13,770 (%)	平成21年度	1,817	平成21年度	15,587	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)			
	一時保育事業	手段	私立保育園3園+公設民営保育園1園(下里しおん保育園、あそか保育園、久留米のみり保育園、ひばり保育園)で実施	平成20年度	3,438 (人)		平成20年度	8,218 (人)	平成20年度	198.6 (%)	平成20年度	10,530	平成20年度	59	平成20年度	10,589	改善の余地	■あり □なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 保育課 渋谷千春
		意図	一時的に保育が必要な事由が発生した際に保育サービスが利用できる。	平成19年度	3,466 (人)		平成19年度	6,864 (人)	平成19年度	192.8 (%)	平成19年度	11,079	平成19年度	59	平成19年度	11,138	就労の有無に関わりなくすべての子育て家庭が利用できる預かり保育は緊急時のためになくしてはならない。22年4月に新たに開園した公設民営園(上の原さくら保育園)で一時保育事業を開始し、同年6月に開園した私立保育園(Nicot東久留米保育園)においても年度内に一時保育事業の実施を予定している。実施箇所数が増えたことで、地域的な偏在も緩和されてきたので、新たな利用者にサービスを提供していく。				
09-01-08	図書館 図書サービス係	対象	市内在住の1歳6ヶ月児とその保護者	平成21年度	918 (人)	1歳6ヶ月児ブックスタート実施回数	平成21年度	16 (回)	平成21年度	856 (人)	平成21年度	993	平成21年度	3,709	平成21年度	4,702	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	ブックスタート事業	手段	健康課の健診時に、図書館員・ボランティアが絵本の読み聞かせ、わらべうた等を実際に乳幼児に行う。絵本とともにブックリスト、利用案内を手渡し、家庭や地域での子どもの読書活動の導入とする。	平成20年度	888 (人)		平成20年度	15 (回)	平成20年度	807 (人)	平成20年度	2,273	平成20年度	3,698	平成20年度	5,971	改善の余地	■あり □なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 図書館 高梨顕彦
		意図	乳幼児をもつ保護者が読み聞かせ等を体験することで、乳幼児期の読書の大切さを理解し、家庭でも読書活動を行うようになる。子どもの健やかな成長を促す。	平成19年度	902 (人)		平成19年度	16 (回)	平成19年度	834 (人)	平成19年度	2,135	平成19年度	3,704	平成19年度	5,839	絵本の配布が効果をあげているのか、再度、検証する。ブックスタートの対象の乳幼児と保護者にむけた事業を充実させる。(フォロー事業) 絵本の配布を再検討する。				